

# ランナー

～青年部会だより～

## 第11回青年部会通常総会並びに令和4年度卒業セレモニー開催報告



令和4年4月19日(火)ル・ポットフーにて、酒田税務署から 丹野 昭 税務署長、齋藤 道哉 法人課税部門統括国税調査官、また親会から 尾沼 馨 副会長を来賓としてお迎えし、(公社)酒田法人会第11回青年部会通常総会が 部会員17名の出席で開催されました。

議事については、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画が原案の通り承認されました。そして、齋藤健太郎部会長より、コロナにより活動がままならなかった昨年の反省と、今年度はコロナに負けない活動をしていこう!という方針が示されました。

総会終了後には令和4年度の卒業セレモニーを執り行いました。令和4年度卒業生6名から、大泉慶治さん、上村賢弘さん、齋藤理一朗さんが出席されました。記念品贈呈の後、卒業生お一人お一人から法人会青年部での思い出などについてご挨拶いただくことができました。昨年引き続き感染症蔓延の対策として懇親会は行えませんでした、退場の際に皆でアーチを作り卒業生を送り出すことができました。

## ○ 酒田税務署長挨拶



酒田税務署長  
小熊 一臣 様

令和4年7月の定期人事異動で酒田税務署長を拝命いたしました小熊でございます。私は福島県喜多方市の出身ですが、東京局採用のため東北での勤務は初めてです。烏海山の麓に広がる自然豊かな、歴史と伝統のある酒田において仕事ができることを、大変光栄に思うと同時に楽しみにして参りました。

公益社団法人酒田法人会青年部会の皆様方には、日ごろから税務行政の円滑な運営に当たり、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。特に、次代を担う児童達が郷土芸能に触れながら税金の大切さを学ぶことができる「庄内出羽人形芝居」による出前租税教室、「税を考える週間」における記念行事などの酒田法人会の事業活動において、青年部会の皆様が郷土愛に裏打ちされた情熱と結束力をもって取り組んでいただいていることに心より敬意を表します。

さて、令和5年10月1日から消費税の仕入税額控除方式として適格請求書等保存方式(インボイス制度)が開始されます。適格請求書(インボイス)を発行できるのは、事前登録された「適格請求書発行事業者」に限られます。税務署では、インボイス制度の円滑な実施に向け、制度をご理解いただくための「インボイス制度説明会」と登録申請手続のサポートを行う「登録申請相談会」を毎月開催しております。皆様方のご参加や周りの方々へのお誘いをお願いいたします。

最後に、税務行政の取組等に対しまして、引き続き、皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

酒田税務署長 小熊 一臣

## ○ 部会長挨拶



コロナ禍も3年目、行動を極端に控え、諸々の支援策に頼りながら生活する『特別』な状況から、様々な事象に折合いを付けながら、これを『普通』として暮らす状況へ変わりつつあります。

近年は青年部会の特徴だった懇親の場を設けられず「仲間が増える」という殺し文句を会員拡大に使えませんでした。今年度は会員交流委員会に会員同士の理解が深まる事業の立案・実行をお願いしています。また、総務広報委員会には会員交流委員会と連携し会員拡大ツール作成と情報発信を、社会貢献委員会には出前租税教室の次の形の検討を、税務委員会には会員の学びの場となるセミナー開催を担当して頂きます。また、今年新たに設けた健康経営委員会は、経営者・従業員の『体の健康』を企業の体質強化に繋げるための諸施策の検討と周知に取り組んでもらっています。

「青年部会に入ってよかった!」と思えるには、実感できる成果・体験が必要です。青年部会をみんなで盛り上げていきましょう!

青年部会・女性部会・研修部会の三部会長  
で酒田税務署に表敬訪問致しました。

令和4年8月

青年部会長 齋藤 健太郎

## ○ 令和5年法人会全国青年の集い「山形大会」に向けて

令和5年11月の全国青年の集い「山形大会」まで残すところ1年強となりました。役員会では度々話しているものの、会員の皆様にはまだ実感が薄いかもしれません。今後様々な打合せを重ねていきますが、大会そのものの準備とは別に、主催地として改めて意識していただきたい今年度の表彰項目2点について以下の通りご案内致します。

### ①部会員の増強(部会員数の純増、新規加入数の上位入賞)

青年部会の継続的な発展に欠かせない項目です。山形大会が表彰の場となりますので「酒田ここにあり!」となるべく、周囲へのお声掛け等、ご協力をお願い致します。

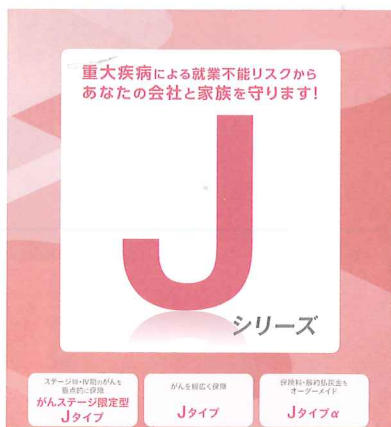
### ②経営者大型総合保障制度の推進(契約件数の獲得、年間目標件数の達成、達成率3位以内入賞)

実績に応じて山形県連が来年度の予算枠を獲得出来ます。これは山形大会の準備資金確保の上で非常に重要な表彰項目となります。

法人契約の生保見直しにより、保険料負担を減らすことが出来たり、保障内容をより良く出来るケースがございますので、これを機会にぜひ制度利用をご検討下さい。また、制度を利用することで各種経営支援サービスを受けることも出来ますので、大同生命など協力保険会社の推進員が訪問の際には、まずはお話を聞いていただき、保険診断を受けていただきますよう、お願い致します。

「山形大会」の成功に向け、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

部会長 齋藤 健太郎



会社も従業員も元気に！ 御社の健康経営を応援する保険

会社みんなでKENCO+

健康経営に取り組み、リスクを予防  
お亡くなりになるリスク、重大疾病の罹患や重度の身体障がい状態による  
リタイアのリスクにそなえる保険

## ○ 法人会青年部会全国対抗ウォーキングラリーの結果報告

健康経営委員会委員長の齋藤洋平と申します。

この度は、『法人会青年部会全国対抗ウォーキングラリー2022(7月度)』にご参加、また応援くださいましたメンバーの皆様、誠にありがとうございます。

全法連青年部会は大きく2つの目標を定めており、一つが企業の活力向上について(税収増)、そしてもう一つが医療費の適正化について(歳出減)です。そのためには我々が体も会社も健康であることで財政健全化していきましょうということで、そのきっかけ作りとしてこの度、参加者を募り実施させて頂きました。

結果としては、エントリー数398チーム中、53位(平均歩数7,329歩)という結果でしたが、東北地区では2位、県内では1位の成績です。

是非、このような取り組みから来年に開催を控えております全国大会山形大会への会としての気運も高めていきたいと思っております。次回として11月度も開催されるとのことです。その際はより多くメンバーで参加したいと思っておりますので、引き続き当委員会へのご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

## 令和4年度出前租税教室開催状況

酒田法人会青年部会と女性部会で共催しております「出前租税教室」は今年度も庄内出羽人形芝居の人形師 二代目 津盛 柳貳郎 師匠のご協力いただき開催しています。我々、青年部会メンバーもスタッフとして会場設営や裏方のサポートをしています。

庄内出羽人形芝居による租税教室は伝統芸能を通じて税について学べる貴重な機会として各校の小学生の皆さんにも大変好評です。津盛師匠が操る人形の動きに生徒の皆さんも驚きの声を上げ大いに盛り上がりました。

今年度は 秋にもう1校、11月8日(火)に 遊佐町立蔵岡小学校 への出前租税教室を予定しています。この機会にサポートに参加したいという方は事務局までご連絡ください。何卒よろしくお祈りします。

6月7日(火) 酒田市立宮野浦小学校 対象:6年生

6月16日(木) 遊佐町立高瀬小学校 対象:1、2、4～6年生  
(3年生は校外学習)

6月20日(月) 酒田市立亀ヶ崎小学校 対象:6年生



**facebook** <https://www.facebook.com/sakatahoujinkaiseinenbu/>

酒田法人会 青年部会 公式Facebookを活用しながら、情報発信を進めて参ります。

### 今後の主な行事

### 令和4年度税を考える週間記念事業

税を考える週間(11月1日～11月7日)に合わせ、(公社)酒田法人会では、PR活動といたしまして、酒田市役所1階フリースペースで、税に関する絵はがきや作文の入賞作品の展示をいたします。展示期間は11月1日～11月9日となります。また、記念講演会といたしまして、下記日程で、公開講演会を開催いたします。

日 時:令和4年11月16日(水) 14時～16時

会 場:酒田市総合文化センター・1階ホール

講 師:神尾 弘和 氏

演 題:江戸幕府260年の歴史を紐解く「徳川三代の事業承継」

～歴史から見た事業引き継ぎのポイント～

定 員:150名

受講料:無料



英傑育成座 代表  
神尾 弘和 氏

### 青年部会員増強について

青年部会では部会員増強を目標に掲げております。事業内容も魅力ある青年部会になるように充実を図っております。是非、皆様のご紹介をいただきたくお願い申し上げます。

☆☆編集後記☆☆

編集に際して協力いただいた皆様ありがとうございました。

ランナー ～青年部会だより～ 第52号 2022年9月30日発行

公益社団法人 酒田法人会 青年部会

〒998-0044 山形県酒田市中町2-4-1 マルホンビル2F

TEL. 0234(26)4772 FAX. 0234(26)4788

Web Site:<http://www.sakatahoujinkai.jp/>

E-Mail:[s.houzin@jeans.ocn.ne.jp](mailto:s.houzin@jeans.ocn.ne.jp)

企画・編集 総務・広報委員会